

連載第27回 横浜市議員 たけのうち猛 市民とともに

横浜市会 第3回定例会 議会報告①

市長所信表明演説より

現在、10月20日までの日程で、横浜市会の第三回定例会が開催されています。7月30日に行われた横浜市長選挙後、初めての議会です。初日の9月8日には、3期目の林文字市長が、所信表明演説を行いました。

Q. どのような内容でしょうか。

A. 災害に強いまちづくり、都市基盤整備、活力ある横浜経済、財政改革など、市政の重要課題について、明確な施策の方向性が示されました。特に、将来を支える「人」への支援の充実という点で、引き続き待機児童対策に取り組むこと、子どもの貧困対策に注力することが表明されました。

Q. 具体的な政策への言及は。

A. 公明党として長年推進してきた、2つの子育て支援策について、踏み込んだ言及がありました。1つは、小児医療費助成制度について、対象年齢を平成31年4月に中学3年まで拡充すること。もう1つは、中学校昼食「ハマ弁」について、注文方法をより利便性の高いものに改善し、平成30年4月から給食並みに値下げするということです。

Q. 大きな前進ですね。

A. 公明党としてさらに、小児医療費助成制度については、低所得世帯への配慮、所得制



横浜市議員
たけのうち猛
＜ご相談・ご連絡先＞
公明党金沢支部事務所：
金沢区富岡西 3-38-1-101
TEL：080-9804-9782
FAX：045-345-4345
info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/



限の大幅緩和の実現を求めて参ります。「ハマ弁」につきましても、注文アプリの活用や、全校生徒・教員でハマ弁を試食する「ハマ弁デー」の実施など、現状の低調な喫食率の改善に向けた具体的な提案を行っています。また、昼食の用意が困難な生徒に対する支援も、さらに充実させなければならぬと考えられています。